

豊橋市の地域福祉に関する市民アンケート

ご協力をお願い

日頃は市政に対し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、現在本市では令和2年度に策定した第4期豊橋市地域福祉計画を見直し、第5期豊橋市地域福祉計画を令和7年度末に策定する予定です。

本調査は、計画策定の基礎資料とするため、市民の皆様から率直なご意見をお伺いするものです。お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年9月

豊橋市長 浅井 由 崇

○地域福祉とは

行政や事業所が提供するサービスだけでなく、地域で暮らす住民相互の支え合い、助け合いにより地域の課題に取り組んでいく考え方です。また、地域の課題への取り組みを地域福祉活動といいます。

○計画の基本理念

『全ての人が関心を持って、お互いに支え合い、いきいきと暮らせる地域社会の実現』

○計画策定の目的

上記の基本理念に基づき、令和3年3月に「第4期豊橋市地域福祉計画」を策定し、地域福祉を推進してきたところですが、社会情勢の変化を踏まえ、地域の実情に合わせた新たな指針として、「第5期豊橋市地域福祉計画」を策定します。

アンケートについては、令和6年10月4日（金）までに
右記のQRコードを読み込み、あいち電子申請・届出システム
より回答いただくか、このアンケート調査票にご記入いただき、
同封の返信用封筒に入れてご投函ください。
(切手は不要です。)



- 1 この調査は、地域での助け合いやボランティアなどに関してお尋ねするもので、市内にお住まいの18歳以上の方のうちから抽出した1,400名の方々にお願いをしています。
- 2 ご回答は、無記名でお願いしております。また、いただいたご回答は統計的に処理したうえで利用させていただきますので、個人が特定されることはありません。
- 3 不明な点につきましては、下記までお問い合わせください。

豊橋市役所 福祉政策課 電話51-2343 FAX56-2813

豊橋市地域福祉に関する市民アンケート 調査票

■ あなた自身のことについてお尋ねします。

問1 性別を教えてください。 **【1つに○印】**

1. 男 性 2. 女 性 3. ()

問2 年齢について教えてください。 **【1つに○印】**

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 10 歳代 | 5. 50 歳代 |
| 2. 20 歳代 | 6. 60 歳代 |
| 3. 30 歳代 | 7. 70 歳代 |
| 4. 40 歳代 | 8. 80 歳以上 |

問3 お住まいの小学校区をご記入ください。(わからない方は、〇〇町とご記入ください。)

() 小学校区 → わからない方 () 町

問4 世帯構成を教えてください。 **【1つに○印】**

1. ひとり暮らし
2. 夫婦のみ世帯
3. 母子・父子世帯（子が満 20 歳未満であって未婚のもの）
4. 親と子の世帯（自分（夫婦）と子）
5. 親と子の世帯（親と自分（夫婦））
6. 3 世代同居（親と自分と子、自分と子と孫、祖父母と親と自分）
7. その他 ()

問5 豊橋市内にお住まいの年数を教えてください。 **【1つに○印】**

※Uターン（豊橋市内から市外に転出し、再び市内に転入）された方は、再び転入してからの年数

1. 5 年未満
2. 5 年以上 10 年未満
3. 10 年以上
4. 生まれてからずっと

問6 現在の主な職業を教えてください。**【1つに○印】**

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1. 自営業（商店・企業経営、農林水産業など） | 5. 学生 |
| 2. 正社員 | 6. 家事専業（主婦・主夫） |
| 3. 派遣社員、契約・期間社員 | 7. 無職 |
| 4. パート、アルバイト、フリーター | 8. その他（ ） |

問7 第4期豊橋市地域福祉計画では、「全ての人が関心を持って、お互いに支え合い、いきいきと暮らせる地域社会の実現」を目指しています。計画開始以前（令和元年度）と比べた場合、あなたの実感に最も近いものを教えてください。**【1つに○印】**

1. そのような社会が実現している
2. 実現に向けて前進している
3. どちらともいえない
4. 実現には遠い
5. 後退している

問8 次の項目について関心があるのはどの分野か教えてください。**【あてはまるものすべてに○印】**

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 地域の助け合い活動 | 8. 災害時の助け合い |
| 2. 高齢者支援 | 9. 貧困対策 |
| 3. 子育て支援 | 10. ひきこもり支援 |
| 4. 障害者（児）支援 | 11. ダブルケア（※）対策 |
| 5. ボランティア活動 | 12. ヤングケアラー |
| 6. 健康・生きがいづくり | 13. いずれにも関心がない |
| 7. 福祉に関する教育・学習 | |

（※）ダブルケアとは

子育てと親の介護を同時に担うなど、複合的に課題を抱えている状態のことをいいます。近年、晩婚化・晩産化によるダブルケアが社会問題化しています。

問9 地域（家族・親戚以外）の子ども、高齢者、障害者との関わりについて教えてください。**【それぞれ1つずつ○印】**

	人が よく 話す	人 が 時 々 話 す	話 さ な い ほ と ん ど	会 う こ と が な い ほ と ん ど
A. 子ども	1	2	3	4
B. 高齢者	1	2	3	4
C. 障害者	1	2	3	4

■ 「地域」についてお尋ねします。

問 10 「地域での支え合い」であなたが地域として考える範囲は概ねどの範囲ですか。

【1つに○印】

1. となり近所（5～10世帯程度の身近な集まり）
2. 町自治会
3. 小学校区
4. 中学校区
5. 豊橋市全体
6. サークルや趣味の教室などの集まり
7. その他（

）

■ ご近所での助け合いについてお尋ねします。

問 11 あなたはどのような近所付き合いをしていますか。

【1つに○印】

1. 近所に仲の良い人がおり、家を行き来している
2. 会えば親しく話をする人がいる
3. あいさつ程度をする人がいる
4. 近所付き合いはほとんどしていない

問 11 で3. または4. を回答された方のみにお尋ねします。

問 11-2 あまり近所付き合いをしていない理由は何ですか。

【3つまで○印】

1. 仕事などで家にいないことが多いから
2. 近所の人と知り合う機会が少ないから
3. 近所付き合いはしたいが、つい消極的になってしまう
4. 近所付き合いはしたいが、仲間に入れてもらえない
5. 近所付き合い自体が、ほとんどない地域である
6. わずらわしいから
7. その他（

）

問 12 ご近所とのお付き合いの中で、手助けすることがあります。 【それぞれ1つずつ○印】

項 目	い る よく して	い る たま にし て	ほ と ん ど し て い な い
A. 相談の相手	1	2	3
B. 病気や冠婚葬祭など緊急時の手伝い	1	2	3
C. 子どもの預かり、外遊び・登下校の見守り	1	2	3
D. 高齢者、障害者などの見守り（ひとり暮らしや、家の人が留守のときに）	1	2	3
E. 簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどの手伝い	1	2	3
F. その他（ ）			

問 13 ご近所とのお付き合いの中で、手助けされることはあります。 【それぞれ1つずつ○印】

項 目	よ く さ れ て い る	た ま に さ れ て い る	ほ と ん ど さ れ て い な い
A. 相談の相手	1	2	3
B. 病気や冠婚葬祭など緊急時の手伝い	1	2	3
C. 子どもの預かり、外遊び・登下校の見守り	1	2	3
D. 高齢者、障害者などの見守り（ひとり暮らしや、家の人が留守のときに）	1	2	3
E. 簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどの手伝い	1	2	3
F. その他（ ）			

問 14 ご近所とお付き合いの中で、今後、手助けしてあげたい、あるいは、手助けしてほしい、と思うことはありますか。 【それぞれ1つずつ○印】

項 目	今後手助けしてあげたい	今後手助けしてほしい	どちらともあまり思わない
A. 相談の相手	1	2	3
B. 病気や冠婚葬祭など緊急時の手伝い	1	2	3
C. 子どもの預かり、外遊び・登下校の見守り	1	2	3
D. 高齢者、障害者などの見守り（ひとり暮らしや、家の人が留守のときに）	1	2	3
E. 簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどの手伝い	1	2	3
F. その他（手助けしてあげたい： _____）			
G. その他（手助けしてほしい： _____）			

■ 町内や小中学校区での活動についてお尋ねします。

問 15 現在、お住まいの町内や小中学校区などでの活動や行事へ、あなたはどの程度参加していますか。 【それぞれ1つずつ○印】

活動や行事	よく参加する	時々参加する	あまり参加しない・参加したことがない	参加したいが参加できない
A. 祭り、盆踊り	1	2	3	4
B. 清掃活動	1	2	3	4
C. 会議、会合	1	2	3	4
D. バザー、資源回収	1	2	3	4
E. 生涯学習センターや校区市民館の行事	1	2	3	4
F. 高齢者、障害者、子どもの見守りなど	1	2	3	4
G. 校区防災訓練	1	2	3	4
H. 子ども会	1	2	3	4

問 15 の A～H の設問で一つでも 3， 4 を回答された方のみにお尋ねします。

問 15-2 町内や小中学校区の活動に、参加したことがない、又は参加しにくい要因は何ですか。

【3つまで○印】

1. 活動や行事がつまらない
2. 活動や行事に意義が感じられない
3. 幹事など役職がすぐに回ってくる
4. 一部の人の意見が重視される
5. 仕事や家事、育児が忙しくて時間がとれない
6. 知り合いがいない、少ない
7. 人と関わりをあまり持ちたくない
8. 健康などに不安がある
9. 内容がよくわからない
10. 活動があること自体を知らない
11. めんどくである
12. 個人で地域福祉活動をしたいから
13. その他 ()

問 16 町内や小中学校区の活動を活発にするためには、どのようなことが大切だと思いますか。

【3つまで○印】

1. もっと活動内容を P R する
2. もっと活動の必要性を P R する
3. 様々な人々が気軽に集える居場所を作る
4. 地域ですべきことについて、みんなで考える
5. 活動内容を充実させる
6. 住民自身が参加を呼びかける
7. 中心となって活動する人材を発掘・育成する
8. 運営について専門家などから助言を受ける
9. 活動をする上での決まり事や制約を緩くする
10. その他 ()



残り半分です！
ご協力をお願いします。



■ 災害に対する備え等についてお尋ねします。

問 17 あなたは市が行っている「避難行動要支援者（※）支援事業」を知っていますか。

【１つに○印】

１．知っている ２．知らない

問 17 あなたは市が行っている「避難行動要支援者（※）支援事業」を知っていますか。

【１つに○印】

１．知っている ２．知らない

- 問 17 あなたは市が行っている「避難行動要支援者（※）支援事業」を知っていますか。**
- 【１つに○印】**
- １．知っている ２．知らない

(※避難行動要支援者：要介護者や障害者など災害時に自ら避難することが困難であり、避難にあたり家族等の協力が得られない方)

問 18 あなたは避難行動要支援者を支援するために個別避難計画の作成が努力義務化されたことを知っていますか。 【1つに○印】

1. 知っている 2. 知らない

問 18 あなたは避難行動要支援者を支援するために個別避難計画の作成が努力義務化されたことを知っていますか。 【1つに○印】

1. 知っている 2. 知らない

- 問 18 あなたは避難行動要支援者を支援するために個別避難計画の作成が努力義務化されたことを知っていますか。 【1つに○印】
1. 知っている 2. 知らない

問 19 あなたは「福祉避難所（※）」を知っていますか。		【１つに○印】
1. 知っている	2. 知らない	

問 19 あなたは「福祉避難所（※）」を知っていますか。		【１つに○印】
1. 知っている	2. 知らない	

- | | | |
|-------------------------------------|---------|----------------|
| 問 19 あなたは「福祉避難所（※）」を知っていますか。 | | 【１つに○印】 |
| 1. 知っている | 2. 知らない | |

(※福祉避難所：一般的な避難所での生活が困難な高齢者や障害者等のための緊急一時受け入れ施設として、地域福祉センターなど10か所が定められています)

問 20 あなたは大規模災害の発生時に設置される「災害ボランティアセンター」やセンターでボランティアの受け入れ等の運営全般について活動する「災害ボランティアコーディネーター」を知っていますか。 **【1つに○印】**

1. 両方とも知っている
2. 「災害ボランティアセンター」は知っている
3. 「災害ボランティアコーディネーター」は知っている
4. 両方とも知らない

問 20 あなたは大規模災害の発生時に設置される「災害ボランティアセンター」やセンターでボランティアの受け入れ等の運営全般について活動する「災害ボランティアコーディネーター」を知っていますか。 **【1つに○印】**

1. 両方とも知っている
2. 「災害ボランティアセンター」は知っている
3. 「災害ボランティアコーディネーター」は知っている
4. 両方とも知らない

- 問 20** あなたは大規模災害の発生時に設置される「災害ボランティアセンター」やセンターでボランティアの受け入れ等の運営全般について活動する「災害ボランティアコーディネーター」を知っていますか。 **【1つに○印】**
1. 両方とも知っている
 2. 「災害ボランティアセンター」は知っている
 3. 「災害ボランティアコーディネーター」は知っている
 4. 両方とも知らない

問 20 で 1. または 3. を回答された方のみにお尋ねします。

問 20-2 あなたは「災害ボランティアコーディネーター」として活動したいと思いますか。

【1つに○印】

1. 思う
2. 思わない
3. 興味があるが活動する余裕がない
4. わからない

問 20-2 あなたは「災害ボランティアコーディネーター」として活動したいと思いますか。

【1つに○印】

1. 思う
2. 思わない
3. 興味があるが活動する余裕がない
4. わからない

- 問 20-2 あなたは「災害ボランティアコーディネーター」として活動したいと思いますか。
- 【1つに○印】
1. 思う
 2. 思わない
 3. 興味があるが活動する余裕がない
 4. わからない

問 21 で 1. または 2. を回答された方のみにお尋ねします。

問 21-4 成年後見制度には、一定の研修を修了した地域の方を成年後見人として選任し、金銭管理などの活動をする「市民後見人（※）」というものがあります。この市民後見人についてあなたの考えに最も近いものをお答えください。 【1つに○印】

1. 研修内容や、活動の条件次第では市民後見人になってみたい
2. 自分になる気はないが、市民後見人という仕組みは応援したい
3. 自分自身になる気はないし、関心もない

（※）市民後見人とは

親族や専門職以外の一般市民による後見人のことです。市民後見人養成講座などの必要な研修を受講し、一定の知識や技術、態度などを身に付けたうえでご本人に必要な支援を行います。

問 21-4 で 1. を回答された方のみにお尋ねします。

問 21-5 市民後見人の活動において、重要だと思うことは何ですか。 【3つまで○印】

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. 住んでいる地域で活動できる | 6. 地域で困っている人の役に立てる |
| 2. 知識や経験をいかせる | 7. 市民後見人の負う責任の大きさ |
| 3. わからないことを相談できる所がある | 8. 専門的な知識の必要性 |
| 4. 活動の時間に融通がきく | 9. 得られる報酬 |
| 5. 高齢者や障害者の支援ができる | 10. その他（ ） |

問 21 で 1. または 2. を回答された方のみにお尋ねします。

問 21-6 民生委員児童委員や福祉施設等の職員を通じた市町村長申し立てにより成年後見制度が利用できることを知っていますか。 【1つに○印】

1. 知っている
2. 知らない

問 21 で 1. または 2. を回答された方のみにお尋ねします。

問 21-7 「任意後見制度（※）」を知っていますか。 【1つに○印】

1. 知っている
2. 名称は聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 知らない

（※）任意後見制度とは

本人が十分な判断能力を有する時に、あらかじめ、任意後見人となる方や将来その方に委任する事務の内容を公正証書による契約で定めておき、本人の判断能力が不十分になった後に、任意後見人が委任された事務を本人に代わって行う制度です。

■ 住民が安全で安心して暮らせるよう再犯の防止等についてお尋ねします。

問 22 あなたは地域の中で、保護司会、更生保護女性会、協力雇用主会、BBS会（※）など再犯防止活動等を行っている団体や施設があることを知っていますか。 【それぞれ1つずつ○印】

名称	知っている	聞いたことがあ るが、活動内容は 知らない	知らない
A. 保護司会	1	2	3
B. 更生保護女性会	1	2	3
C. 協力雇用主会	1	2	3
D. BBS 会	1	2	3
E. 更生保護施設「智光寮」	1	2	3

（※BBS会：Big Brothers and Sisters Movementの略。非行のある少年や悩みを持つ子供たちに、兄や姉のような立場で接しながら、その立ち直りや健全な成長を支援する活動等を行う青年のボランティア団体。）

問 23 豊橋市では「再犯防止推進計画（※）」を定めていますが、犯罪をした者等が復帰に向けて地域社会の中で孤立することなく、自立した社会の構成員として安定した生活を送るために必要なものについてあなたの考えに最も近いものをお答えください。 【1つに○印】

1. 安定した就労先
2. 支援者によるサポート
3. 地域とのかかわり
4. 定着するための住居
5. 再犯防止活動に関する啓発
6. その他（ ）

（※）再犯防止推進計画とは

豊橋市において犯罪をした人や非行少年もしくは非行少年であった人の円滑な地域社会への復帰を促進すること等により、犯罪をした人等が再び犯罪をすること又は非行をなくすことで地域住民の犯罪による被害を防止し、安全で安心して暮らせる社会を目指すための取組です。

■ ボランティア（個人）活動やNPO（市民活動団体など民間非営利団体）活動についてお尋ねします。

問 24 あなたはボランティア活動やNPO活動を行っていますか。 【1つに○印】

1. 行っている
2. 行ったことはあるが、現在は行っていない
3. 行ったことはない

問 24 で 1. または 2. を回答された方のみにお尋ねします。

問 24-2 活動形態はどのようなものですか。

【あてはまるものすべてに○印】

1. 個人で活動
2. 団体等に参加して活動
3. その他 ()

問 24-3 活動分野は何ですか。

【あてはまるものすべてに○印】

1. 高齢者・障害者などの支援
2. 子育て支援・子どもの健全育成
3. 災害救援・防災・防犯
4. スポーツ・野外活動・文化活動
5. 環境関連（美化、緑化、自然保護、リサイクル）
6. 国際交流関連
7. 観光振興・まちづくり
8. 就労・雇用確保関連
9. 人権擁護・平和推進
10. 男女共同参画関連
11. 健康づくり活動
12. その他 ()

問 24-4 活動を始めたきっかけは何ですか。

【3 つまで○印】

1. 家族から誘われた
2. 近所の人から誘われた
3. 知り合い、友人、職場の同僚等から誘われた
4. 学校や職場のみんなで行った
5. 団体のチラシを見て
6. テレビや新聞等での募集を見て
7. 市の広報や公共施設等での募集を見て
8. インターネット（情報検索）での募集を見て
9. SNS（Facebook や LINE など）での募集を見て
10. 社会の役に立ちたいと思ったから
11. その他 ()

問 25 今後、ボランティア活動やNPO活動に参加してみたい（参加を続けたい）と思いますか。

【1 つに○印】

1. 参加したい（参加を続けたい）
2. 条件があれば参加してみたい
3. 参加したくない

【あてはまるものすべてに○印】

【3つまで〇印】

問 24 で 1, 2 または問 25 で 1, 2 と回答された方のみにお尋ねします。

問 26 あなたはボランティア団体の活動や N P O 活動に関しての情報を入手したいときはどのようにしていますか。 【2 つまで〇印】

1. 市役所に相談する
2. 社会福祉協議会に相談する
3. 市民プラザに相談する
4. インターネットや SNS で情報を得る
5. 家族・友人・知人に相談する
6. その他 ()

■ 地域の福祉環境についてお尋ねします。

問 27 あなたがお住まいの地域（おおむね小学校区の範囲）の福祉環境について、どのようにお考えですか。 【それぞれ 1 つずつ〇印】

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そうは思わない	そうは思わない	わからない
A. 困ったときに近所の人相談に乗ったり、助けてくれる	1	2	3	4	5
B. 地域全体で子どもの見守りや子育ての支援をしていこうという雰囲気がある	1	2	3	4	5
C. ひとり暮らしの高齢者、障害者が安心して暮らすことができる	1	2	3	4	5
D. 要介護になったときに様々なサービスを受けることができる	1	2	3	4	5
E. 高齢者、障害者などが活躍する機会がある	1	2	3	4	5
F. 高齢者、障害者、妊婦や乳幼児連れの親子などが外出しやすい	1	2	3	4	5
G. 自分自身や家族が認知症である場合、近所の人や友人に言える	1	2	3	4	5
H. 認知症になっても出かける場所がある（デイサービスやグループホームなどの施設以外）	1	2	3	4	5
I. 道路の段差解消や歩道があるなど、移動しやすい	1	2	3	4	5
J. 治安がよい	1	2	3	4	5
K. 様々な人々が気軽に集える場所がある	1	2	3	4	5

問 28 豊橋市では、豊橋市社会福祉協議会、地域の民生委員児童委員、地域包括支援センター、障害者相談支援事業所やこども若者総合相談支援センターなど様々な相談窓口があります。
あなたは現在の相談支援体制は十分だと思いますか。

【1つに○印】

1. 十分だと思う
2. 足りないと思う
3. わからない

問 28 で 2. を回答された方のみにお尋ねします。

問 28-2 どのようなことが足りないと思いますか。

【あてはまるものすべてに○印】

1. 気軽に相談できる場所や人が身近にいない
2. 総合的な相談をできる場所がない
3. 専門的な相談をできる場所がない
4. サービス利用の苦情について相談できる場所がない
5. どこに相談したらよいかわからない
6. その他 ()

問 29 あなたは暮らしの中で、どのような悩みや不安をお持ちですか。 【あてはまるものすべてに○印】

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 健康に関すること | 9. 住まいに関すること |
| 2. 子ども・子育てに関すること | 10. 収入や家計に関すること |
| 3. 妊娠・出産に関すること | 11. 防犯に関すること |
| 4. 家族・親族に関すること | 12. 災害に関すること |
| 5. 介護に関すること | 13. 暮らしの環境に関すること |
| 6. 将来のこと | 14. 外出時の移動手段に関すること |
| 7. 近所付き合いに関すること | 15. 特になし |
| 8. 仕事に関すること | 16. その他 () |

問 29-2 悩みや不安について、あなたはどこ（誰）に相談していますか。

【あてはまるものすべてに○印】

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 家族・親族 | 12. 学校 |
| 2. 近所の人・友人 | 13. 病院・診療所 |
| 3. 職場の人 | 14. 福祉施設や福祉サービス事業所 |
| 4. 民生委員児童委員 | 15. ボランティア・NPO |
| 5. 市役所・窓口センター | 16. サークル・趣味の会 |
| 6. 自治会 | 17. 子育て支援関連施設 |
| 7. 社会福祉協議会 | 18. 保育園・幼稚園・認定こども園 |
| 8. 保健所 | 19. 相談相手はいない |
| 9. 地域包括支援センター | 20. 相談はしない |
| 10. 成年後見支援センター | 21. その他 () |
| 11. こども若者総合相談支援センター「ココエール」 | |

【3つまで○印】

1. 家族・親族に聞く
2. 近所の人に聞く
3. 知人・友人に聞く
4. 民生委員児童委員に聞く
5. 自治会の役員に聞く
6. 自治会の回覧板を利用する
7. 本で調べる
8. 市役所や社会福祉協議会の広報誌を利用する
9. インターネット（情報検索）で調べる
10. SNS（Facebook やLINE など）を利用する
11. 新聞・テレビ・ラジオを利用する
12. 福祉サービス事業所を利用する
13. その他（ ）

【1つに○印】

1. はい
(具体的にはどんな機会ですか：)
2. いいえ
3. わからない

【１つに○印】

1. 市役所や企業・個人の地域活動、福祉の専門機関などの橋渡し役になってほしい
2. 地域福祉活動（こども食堂等）の立ち上げの手助けをしてほしい
3. 住民が地域活動に参加したくなるような環境づくりの支援をしてほしい
4. 相談員の必要性を感じない

地域において、支援を必要とする人々の生活圏や人間関係等環境面を重視した援助を行うとともに、地域を基盤とする支援活動を発見して支援を必要とする人に結び付けたり、新たな地域サービスを開発したり、公的制度との関係を調整したりすることを目指し、支援する者。

問 33 地域住民がお互いに助け合う福祉を進めるため、行政は何に取り組むべきとお考えですか。

【3つまで○印】

1. 地域福祉の重要性をPRする
2. 福祉に関する情報提供を充実する
(具体的に：)
3. 学校での福祉教育を進める
4. 市の計画や事業への住民参画を進める
5. 町内や小中学校区の地域福祉活動を支援する
6. ボランティア活動やNPOへの支援や、協働事業を行う
7. 地域の福祉関係者の仲介や交流を促す
8. 福祉サービス事業所が、自治会などの他の組織と活動しやすい環境をつくる
9. 様々な課題に対応できるよう、福祉の専門機関同士の連携を強化する
10. 様々な人々が気軽に集える居場所づくりを支援する
11. 地域住民に身近な場所へ相談窓口を設置する
12. 働いている人も地域活動に参加できるようワークライフバランスを推進する
13. 社会的な孤立を予防・解消するための総合的な支援を行う
14. 既存の地域活動への地域福祉活動を推進する相談員の派遣
15. その他 ()

問 34 地域福祉活動を推進するため、あなた自身はどのようなことに取り組むべきとお考えですか。

【3つまで○印】

1. 良好な近所付き合いや助け合いに努める
2. 町内や小中学校区の活動に積極的に参加する
3. ボランティア活動やNPO活動に参加する
4. ボランティア活動やNPO活動を支援する
5. 福祉の知識や技術を身につける
6. 特に何もする必要はない
7. その他 ()

■ 豊橋市社会福祉協議会のことについてお尋ねします。

問 35 あなたは、豊橋市社会福祉協議会（※）を知っていますか。 【1つに○印】

1. 名前も活動内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動内容もよく知らない

（※）社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会【場所：あいトピア（豊橋市前畑町115）】

地域福祉を推進する民間の社会福祉団体として、高齢者や障害者などへの支援活動や相談活動など、様々な福祉サービスの企画・提供を実施しています。

問 35 で 1. を回答された方のみにお尋ねします。

問 36 あなたの知っている又は利用したことのある豊橋市社会福祉協議会の活動は次のうち
どれですか。 【あてはまるものすべてに○印】

1. ボランティア情報、活動の相談、ボランティア保険などに関する事
2. 共同募金運動、歳末助け合い運動など募金活動に関する事
3. 脳の健康教室など介護予防事業に関する事
4. 地域包括支援センターでの介護相談や介護保険サービス等の利用に関する事
5. 福祉制度の対象とならない個人や世帯、8050課題への支援に関する事
6. 成年後見制度などによる権利擁護、財産管理に関する事
7. 福祉人材センターの職業紹介や介護福祉士職場復帰支援講座など就労相談に関する事
8. 障害者の介護相談や障害福祉サービス等の利用に関する事
9. とよはし障害者青年学級などの障害者の社会参加の支援に関する事
10. ファミリーサポートセンターやつどいの広場の利用に関する事
11. 心配ごと相談、法律相談といった各種相談に関する事
12. 生活福祉資金、生活資金一時貸付など福祉資金の貸付に関する事
13. 学生服等リユース事業やフードバンク事業などの生活支援に関する事
14. 総合福祉センター、地域福祉センターの利用に関する事
15. その他（ ）

問 35 で 1. を回答された方のみにお尋ねします。

問 37 あなたが考える、今後社会福祉協議会に期待することは何ですか。 【3つまで○印】

1. 地域福祉活動や住民参加・交流を支援すること
2. 福祉に関する情報の発信
3. ボランティア活動の推進に関する事
4. 災害ボランティア・減災活動に関する事
5. 地域と連携した高齢者の支援や見守りに関すること
6. 地域と連携した障害者の支援や見守りに関すること
7. 地域福祉活動の担い手づくりに関すること
8. 成年後見制度などによる権利擁護、財産管理に関する事
9. 地域住民に身近な場所での相談窓口の開設
10. 福祉教育に関する事
11. 子育て支援に関する事
12. その他（ ）

地域福祉活動についてご意見がありましたら、自由にご記入ください。

自分達でできること・していること：

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

地域でできること・していること：

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

行政に求めること：

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

質問は以上です。

ご協力ありがとうございました。

